

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

川崎版
Dec.2015 No.246
12.15

I-Style
Ichinoseki City Public Relations Magazine
12 December 2015

川崎地域お役立ちカレンダー Ichinoseki Monthly Useful Calendar

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
12 December						
		15 ■川崎保育園お話し会 9:30 川崎保育園 ■てんとう虫教室 10:00 川崎市民センター ■3~4ヶ月児健診 12:30 川崎防災センター	16 ■行政相談 13:30 川崎防災センター	17	18	19 ■門松づくり 9:00 川崎防災センター ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎市民センター
20 ■門松づくり 9:00 川崎防災センター	21★ ■川崎図書館休館日	22 ■川崎保育園クリスマス誕生会 9:30 川崎保育園	23	24 ■川崎図書館整理休館日	25 ■川崎中学校終業式 ■子育てサロン「キュービーサロン」 9:30 川崎防災センター	26 ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎市民センター
27	28★ ■川崎図書館休館日	29 ■川崎図書館休館日	30 ■川崎図書館休館日	31 ■川崎図書館休館日		
1 January						
3 ■川崎図書館休館日	4★ ■川崎図書館休館日	5	6	7	8 ■キッズ赤ちゃんふれあい事業「キュービー広場」 9:30 川崎防災センター	9 ■川崎図書館おはなし会(幼児向け) 11:00 川崎市民センター ■川崎地域新年交歓会
10 ■平成28年一関市成人式	11	12★ ■9~10ヶ月児相談 8:50 千歳保健センター ■てんとう虫教室 10:00 川崎市民センター ■2歳6ヶ月児歯科健診 13:00 千歳保健センター	13 ■3歳児健診 12:30 千歳保健センター ■寿松苑おはなし会 15:30 寿松苑	14 ■川崎保育園おはなし会 9:30 川崎保育園 ■1歳6ヶ月児健診 12:30 千歳保健センター		

★印は窓口延長の日。午前8時30分～午後7時まで、戸籍の届出や住民票などの交付、市税の窓口納付、児童手当申請などの業務を延長して行います。詳細は、支所市民課 ☎2113 または 保健福祉課 ☎2115 までお問い合わせください。



川崎地域版

2015年12月15日号/発行 大手一関市/編集 川崎支所地域振興課/〒029-0202一関市川崎町漢字学園前137
☎0191-43-2111/ホ-ム-ページ: http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/印刷 大手手日新聞社

上段：舞台部門での各団体の発表(①川崎コーラスの会②かわさきカラオケ同好会③川崎21世紀国際交流クラブ④わらび会ゆうすげ教室⑤川崎保育園⑥川崎中学校吹奏楽部⑦川崎小学校金管バンド⑧布佐神楽保存会⑨生和会) / 下段：展示部門(⑩特別企画展「川崎いろはかるた」⑪陶芸・絵画作品)

会場を埋める観客から大きな拍手

COVER ★第11回(平成27年度)川崎文化祭
撮影日 10月31日・11月1日 / 場所 川崎市民センター

舞台部門では、町内のサークルをはじめ、川崎保育園、川崎小学校金管バンドや川崎中学校吹奏楽部など12団体が出演し、会場を埋め尽くした観客から大きな拍手を受けていました。

かわさきカラオケ同好会の発表では、「どんとこい岩手」を会場のみなさんと一緒に元気に歌い、笑顔が絶えず和やかな雰囲気の中、文化祭は幕を閉じました。

10月31日と11月1日の両日、川崎市民センターで川崎文化祭が開催されました。展示部門では、小中学生をはじめ、地域の方々の陶芸や絵画など多彩な作品が並べられ、日頃の学習の成果が発表されました。また、特別企画展「千葉零点氏(門崎)の川柳」による川崎いろはかるたは、川崎の特徴をよくとらえ、また、色鮮やかに描かれていて、来場者の目を引きつけていました。

地域の元気なサークル紹介

ちばよしこ 会員10人

茶道教室川崎会(会長：千葉吉子 会員10人)



平成11年11月に会を結成した茶道教室川崎会。瀬上祐子さん(茶名：宗祐)の指導を受けながら、和の文化を学び、茶道の普及に努めています。

会の主な活動は、川崎文化祭でのユネスコ茶会や寿松苑での無料お茶会、川崎保育園での茶道教室の開催などで、すべてボランティアで行っています。

「お茶会へいらしたみなさんは、親しみを持ってお茶を飲んでくれる。もてなしの心を学ぶつもりで気軽にきていただきたい」と瀬上さんが笑顔で話してくれました。

活動日時：週3回 第1~3月曜日 9:00~12:00
活動場所：川崎市民センター和室

編集後記

建設業ふれあい事業の取材で、高所作業車に乗車。カメラ片手に乗車したものの、あまりの怖さにカメラのシャッターも切れず、子どもたち以上に悲鳴をあげてしまい…。情けないやら恥ずかしいやら…。

地域のお知らせ

お知らせ 秋の交通安全運動 「川崎小学校レター作戦」

川崎小学校 ☎ 3113



11月2日、道の駅かわさきで川崎小学校児童会(会長 瀧澤優生)によるレター作戦が行われました。この活動は、30年以上も続けられており、児童たちは手づくりのキーホルダーと手紙を手渡ししながら、「安全運転をお願いします」と事故防止を呼びかけました。

催し 平成28年度 一関市川崎地域新年交賀会

川崎支所地域振興課(川崎地域新年交賀会実行委員会事務局) ☎ 2111

◇日時…平成28年1月9日④
12:00~14:00

◇場所…川崎市民センター

◇会費…3,000円(会券を発行)

◇申込み…12月22日④までに川崎防災センター(実行委員会事務局)にて会券の購入をお願いします。

お知らせ 一関市営バス(川崎地域) が新しくなりました

川崎支所地域振興課 ☎ 2111



お知らせ 川崎保育園職場訪問

川崎保育園 ☎ 3120



11月17日、川崎保育園の園児が地域の事業所を訪問し、手作りのカレンダーをプレゼントしました。

この訪問は、地域で働く方々や日頃お世話になっている方へ「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えようと毎年行われています。

お知らせ 一関市役所川崎支所に 「ホット一息休憩所」設置

川崎支所地域振興課 ☎ 2111



寒い季節となりました。川崎支所庁舎の展示ホールに、ホット一息つける休憩スペースを設けました。お気軽にご活用ください。

市全体のお知らせ

募集 介護予防推進モデル地区 を募集します

本庁長寿社会課高齢福祉係 ☎ 8370

◇事業内容…市が指定する介護予防体操などを実践し、その後、体力測定などを行い、その取り組み効果を検証します。

◇募集団体…地域で自主的な介護予防

体操などに取り組むことに意欲または興味がある団体(※新たに立ち上げる団体または既に活動している団体など)

◇応募条件…①概ね60歳以上が最低でも10名程度参加することが見込まれること。②応募団体において、参加の取りまとめ及び会場を確保できること。③市が指定する介護予防体操などを28年1月~3月までの間週1回以上(全10回)実施できること。④モデル事業終了後も、介護予防体操などを地域主体で実施する見込みがあること。

◇申込み…12月28日④まで上記へ。

お知らせ 年末年始のごみの受入れ について

大東清掃センター ☎ 3149

◇ごみ収集…年末は、12月30日④まで収集日になっている地域を収集します。

◇ごみ(持ち込み)受入れ…12月30日④まで(事業系ごみは可燃ごみのみ)

※年始は、平成28年1月4日④から通常受入れ

川崎地域の空間放射線測定結果

単位：マイクロシーベルト/時

測定場所	測定日	測定値(地上1m)
川崎市民センター進入路	11月17日	0.08
川崎保育園 園庭	11月17日	0.07

※国が示す除染の要件は、地表から1mの高さの空間放射線量が、毎時0.23マイクロシーベルト以上(年間1ミリシーベルト以上)です。

☎放射線対策室 ☎ 8331

CITY TOPICS まちのトピックス

建設機械に触れながら楽しく学習 —平成27年度建設業ふれあい事業—



10月20日、川崎小学校で建設業ふれあい事業(岩手県建設業協会千厩支部青年部会主催)が開催されました。

千葉智充部会長からは、「建設業という

仕事を少しでも知ってもらいたい。実際に建設機械に触れながら楽しく学習してください。」とあいさつがありました。

子どもたちは、高所作業車へ乗ったり、ショベル機械の操作や測定の仕方などを体験し、「楽しかった」「おもしろかった」と楽しみながら取り組んでいました。

「非主流」のまちづくりの手法

—ちょっと変わった視点のまちづくり講演会—

11月8日、川崎まちづくり協議会が主催するまちづくり講演会が開催されました。講師の佐藤恒平さん(山形県コミュニティ支援アドバイザー)は、山形県朝



日町の非公式キャラクター「桃色ウサビ」を活用した地域づくりについて紹介。「まちづくりは住民が主役」という主流の考え方を考え、地域住民のアイデアを誘発し、当事者意識を持ってまちづくりに参加するような「非主流」のまちづくりの手法について述べられました。

市営バスに乗って川崎地域の魅力を満喫 —市営バスふれあい事業「市営バスで巡る川崎バスツアー」—



11月7日、市営バスで巡る川崎バスツアーが開催されました。この事業は、川崎地域の市営バス車両の更新にあわせて実施されたもので、参加者は、バスで地

域内を巡りながら、河川調査船「ゆはず」への乗船やごぼう茶づくり、布佐神楽や笠松の学習などを行い、川崎の魅力を満喫しました。

この日を最後に、長い間川崎地域を走ってきた車両は、市営バスとしての役目を終え、新しい車両へ役目を引き継ぎました。

りんご栽培について学習

—川崎中学校りんご収穫作業体験—

11月9日、郷の沢りんご園で、川崎中学校3年生28人が、りんごの収穫作業を体験しました。はじめに、りんご園で栽培されている品種や収穫の時期、年間の作業内容などについて説明を受け、りんご栽培について学習。その後、慎重に選びながら、ふじと王林を収穫しました。



収穫後には、どれだけ長く皮をむけるかを競うりんごの皮むき競争が行われ、大いに盛り上がりを見せました。また、りんごの試食では、「おいしい。おいしい」と食べていました。

題詠「おしよす」

年重ねおしよすい過ぎてあつかましい 千葉愛子
 裾さばきおしよすはどこへ女変わる 菅原孝
 付けまつ毛おしよすいごに外れだど 三浦富月
 おしよすも鈍感になり八十路入り 小野ハルコ
 年老いておしよす知らずでらつあねえ 伊藤孝雄
 雰囲気が良くおしよすい飛び出した 小山博子
 慌て着た裏返し服おしよすごだ 鈴木禎子
 会議中チグハグ回答おしよすいな 廣長進
 おしよすが川柳を楽しむげ防止 伊藤サツキ
 アーおしよす孫に見られたラブレター さとう夢作
 腰曲がり句会に出るのおしよすくて 菅原文子
 佳作

老紳士見るほがおしよす立ち小便 小野寺キヨ
 我慢切れ放屁の音でおしよすごど 小野寺七郎
 おしよすいを知らず弾けるオバタリアン いう滋
 秀逸
 八十路坂おしよす峠はほつかぶり 和田耕一

「選評」

恥じも外聞もない時は、頬被りを決めこむのが一番。これも逞しく生きる智慧。発想が面白いですね。

選者吟

授業後に先生チャックとささやかれ
 (会員募集中です。お声をかけて下さい。)
 会長 佐藤政勝 四三—三〇六七)

お詫び

前号の伊藤サツキさんの句は
 彼岸入り家族で墓参い一番 でした。

Books Review

12月の本

川崎図書館
☎ 43-4123



『小説 北川』

山川修平/著

川崎町出身の著者による長編小説。戦中、戦後を北上川流域で過ごした主人公と、その家族の姿が描かれています。北上川と共に流れる時間、当時の川崎での暮らしを感じられる一冊。



『屈折万歳!』

小島慶子/著

友人や家族とうまくいかず、学校でも仕事でも空回りしてきた著者。屈折体験をふまえ、「いろいろあるけど人生は捨てたもんじゃないよ」と悩める10代を大きく包み込むエッセイ。



『にっぽんのおにぎり』

白央篤司/著

47都道府県の特徴あるおにぎりを紹介した写真絵本。それぞれの地域の特産物をいかしたおにぎりは、どれもとてもおいしそう。岩手からは「すじこのおにぎり」が紹介されています。